

公表

事業所における自己評価総括表 <保育所等訪問支援>

○事業所名	古河市児童発達支援センター ぐるんぱ		
○保護者評価実施期間	令和7年11月4日		令和7年12月12日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数) 9名
○従業者評価実施期間	令和7年11月4日		令和7年12月12日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○訪問先施設評価実施期間	令和7年11月4日		令和7年12月12日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	9施設	(回答数) 8施設
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年11月4日		令和7年12月12日

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者の方への説明等が充実していること	・丁寧な説明を心がけ、積極的なコミュニケーションを図っています。	・利用者に合わせたきめ細やかな対応を継続します。
2	利用者の満足度が高いこと	・お子さんの意向をできるだけ反映した支援を心掛けています。 ・訪問時期や頻度、訪問時の対応についてお子さんや保護者、訪問先施設の意向を反映して行っています。	・スタッフの資質向上のため、研修機会等を積極的に設けます。
3	関係機関や保護者の方との連携ができています	・必要時に迅速な連携ができるよう準備しています。	・計画立案時に訪問先の意向も反映できるよう工夫します。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時の対応に関すること	・訪問支援の特性上、有事の際に訪問担当者がどの指揮系統に属し、どの程度の範囲まで関与するのか明確にしにくい点が要因の一つと考えられます。	・訪問先との非常時の連携を強化します。 ・非常時の対応フローを検討します。
2	教具・教材に関すること	・現状では利用者が小学生以上であり、教具・教材での支援よりも状況分析や環境調整が中心と考えられます。	・どのような方法で支援を行うのかについて、十分に説明するよう努めます。
3	保護者の方が支援実態を把握しにくいこと	・限られた時間内で支援計画やガイドライン等を含めた説明が難しいと考えられます。	・支援計画立案時だけでなく、関係者との連絡・コミュニケーションを充実させていきます。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果 <保育所等訪問支援>

事業所名 古河市児童発達支援センター ぐるんば

公表日 令和8年 3月 13日

利用児童数 17名

回収数 8名

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2	1	0	6		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	9	0	0	0		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	9	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	9	0	0	0		
適切な支援の提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	7	0	1	1	・人数が足りていないと思います	・今後も引き続き人材確保に努めてまいります。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	0	0	1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	7	0	0	2		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7	0	0	2		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	1	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	8	0	0	1		
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	8	0	0	1		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	9	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	0	1	0	・私の意見を否定された事もあるため。	・ご不快な思いをさせてしまい大変申し訳ございませんでした。職員の教育を見直し、お気持ちに寄り添った支援ができるよう努めてまいります。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8	0	0	1		

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	19 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	1	0	0		
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	7	0	0	2		
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	7	0	0	2		
	22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	9	0	0	0		
非常時等の対応	23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	0	0	1		
	24 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7	0	0	2		
	25 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	5	0	0	4		
満足度	26 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	0	0	2		
	27 子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	9	0	0	0		
	28 事業所の支援に満足していますか。	8	1	0	0		

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果 <保育所等訪問支援>

事業所名		公表日			令和8年 3月 13日	
古河市児童発達支援センター くるんぼ		利用児童数 16名 (9施設)			回収数 8施設	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのアドバイスをいただき、どう対応すればよいか、一つ一つ教えてくださり、次の対応に活用することができました。 ・初めての言語指導ということもあり分からないことだらけだったのですが、今必要な支援や今後の支援など具体的な目づ丁寧に助言して下さり大変助かっています。 ・複数の支援を要する児童が混在する教室内での合理的配慮の方法等を教えていただき、実践しやすいと思います。 		
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの特性を深く理解した上で、具体的なアドバイスをしてくださり、大変役立ちました。 ・アドバイスだけでなく、参考になる書籍なども教えていただけのでありがたいです。 ・こちらがなんとなくわかっていることを言語化してくださったり、体系的に説明してくださったりするところに助かっています。 		
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学力診断テストを受けるか受けないか、ご家庭と一緒に相談して下さり、どんな対応がよいか助言をいただきました。 ・構音指導の進め方や支援に困っていることを伝えると、その場で的確なアドバイスをくださったり、実際の構音指導の方法を実践してくださったりするのでその子の支援につなげることができています。 ・いつも親切に対応していただいています。 		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・担任している子ども達の事だけでなく、自分自身が日々悩んでいることの解決策を見いだしてくださって、私自身の悩みの解消であったり自信になったりと、本当に助かりました。 ・長期的な支援が必要な児童が多く、解消には時間を要する。 ・一筋縄ではいけないので、すぐに軽減とはいきません。ただ、様々なアドバイスをしてくださるので、こちらが挫けずに頑張れています。ありがとうございます。 ・少しずつですが、児童の発音が改善されています。的確なアドバイスをいただけることもあり、心配だった言語指導に自信をもって取り組むことができています。 ・進学について、ご助言をいただき、とても助かりました。 ・訪問支援の申し込み方がよくわからず、保護者へ勧められなかったもので、パンフレット以外の方法で周知してもらえるとよいなと思いました。一事業所というよりは行政の仕事かなと思います。 		
5 事業所からの支援に満足していますか。	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問後の報告書をいただき、自分で気づいて無いくところがあり、なるほど、、、と、とても勉強になりました。 ・自分の不足しているところ、頑張れているところがわかり、励みになりました。 ・児童の様子に応じて柔軟に対応していただき、困り感をより見取っていただけていると感じています。 		
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろと相談ののってくださり、知識・経験のない私にとって、心強い味方です。お忙しいかとおもいますが、もっと相談に行けたら子ども達にもっとベストな対応ができるのかな、とおもいました。ありがとうございました。 ・いつもお忙しい中訪問していただきありがとうございます。おかげで、児童の構音の改善だけでなく、私自身も指導の進め方や困りごとを相談することができています。今後ともよろしく願っています。 ・wisc検査等、もっと協力していただけるとありがたいです。 ・これからもよろしく願います。 				<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き適切な支援を行えるよう、職員の対応力向上に努めてまいります。 		

公表

事業所における自己評価結果 <保育所等訪問支援>

事業所名		古河市児童発達支援センター ぐるんぼ		公表日		令和8年 3月 13日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3	1		・必要に応じて持参しています。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0	・事業所自己評価で上がった課題に対する対応以外にも、日々必要に応じて業務改善の提案をしていただいていると思います。	職員全体という点では十分ではない部分もあるため、1人1人が参画できる仕組みづくりをしていきます。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	・必要に応じて、事前に上司に相談し、職員会議で職員全体で共有することができます。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	0			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	・研修を受講できる機会には恵まれていると思います。センター内でも担当が工夫をして、様々な考えに触れることができるようになってきていると思います。	・幅広い知識が求められるため、訪問支援に限らず様々な研修機会を得られるよう検討します。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4	0			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	1	・計画段階では詳細な確認が難しいこともあります。しかしながら訪問先の施設の先生と事前・事後等必要に応じて電話での情報共有や面談で意向を確認し、計画等にも盛り込んでいます。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	・実施しているのは担当者一人だが、個別支援会議等で計画を共有しています。		
	14	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	・保育所等訪問支援は一人で訪問することが多いため、その日の打ち合わせや役割分担を行うことはありません。しかしながら複数の職員で訪問する場合には、確認事項等を共有し実施しています。		
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	2	・報告書で共有しています。		
	16	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	1			
17	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4	0	・記録については、報告書として作成し、保護者や訪問先に配付できるよう整えています。			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	18	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0		
関係機関や保護者との連携	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0		
	20	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	・必要に応じて連携しています。	
	21	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0		
	22	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	0	・保育所等訪問支援の内容に限らず、広く療育の質の向上につながるよう、外部研修の受講の機会を保障しています。 ・独自の支援方法に偏らないよう、外部研修などに参加するようにはしています。	・職員が研修会等に参加しやすいよう配慮します。
	23	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	1	・センターからそれぞれの会・部会に対し、職員を派遣しています。	
	24	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0		
	25	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	・希望者に限るが、ペアレント・プログラムの受講ができるように整えています。	
保護者等への説明等	26	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	・契約時に重要事項を用いて、分かりやすく説明を行っています。	
	27	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0		
	28	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
	29	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4	0		
	30	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	0		
	31	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	0		・保護者会やきょうだい児支援については未実施で、今後の課題になると思います。
	32	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2	2		
	33	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	・今後さらに拡大していけたらと思います。	
	34	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	35	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		
訪問先	36	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4	0		
	37	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4	0	・学校側の働き方改革に伴い、夕方に面談の時間を取ることがかなり難しいが、必要に応じて、担当者が調整をしています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4	0		
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	40	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4	0		
非常時等の対応	41	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		
	42	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0		
	43	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0		
	44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0		
	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、保育所等訪問支援計画に記載しているか。	4	0	・訪問先においての保育所等訪問支援中に身体拘束等を実施することはないと考えています。	